SAPPORO

2026年度第14回
定例市長記者会見

令和８年１１月２４日（火曜日）

札 幌 市

豊平川バイパス水力発電所の運転開始について①

■運転開始

2026年12月1日(火)

■所在地

南区白川1814-1100





豊平川バイパス水力発電所の運転開始について②

■施設諸元
- 最大出力：770kW
- 年間想定発電量：430万kWh【水道局として最大規模】
  （一般家庭約1,200世帯分の年間消費電力量に相当）

■発電した電気の用途
全量売電【FIT（固定価格買取）制度を適用】

豊平川バイパス水力発電所の運転開始について③



［藻岩浄水場内］

S59(1984)～

300万kWh/年



［平岸配水池内］

R4(2022)～

420万kWh/年



［豊平川水道水源水質保全バイパス内］

R8(2026)～

430万kWh/年



［清田配水池内］

R11(2029)～(予定)

240万kWh/年(予定)

●豊平川バイパス水力発電所の運転開始について

2026年12月1日から、豊平川バイパス水力発電所の運転を開始します。
本発電所は、本市の水道水源の約9割を担う豊平川の水源水質保全のため進めていた豊平川水道水源水質保全事業の一環で、河川水の導水で生じた落差を利用し、市有水力発電では最大規模の発電を行います。
引き続き、将来にわたり安全で安心できる水道水の安定供給と脱炭素社会の実現に向けた環境負荷低減等に取り組んでまいります。

1　豊平川バイパス水力発電所の概要

（1）運転開始日：2026年12月1日
（2）所在地：南区白川1814-1100
（3）施設仕様
①最大出力：770kW
②年間想定発電力量：430万kWh（一般家庭の約1,200世帯分の年間消費電力量に相当）
③その他：FIT(固定価格買取)制度を適用し、全量売電



▲水力発電イメージ


▲豊平川バイパス水力発電所

2　水力発電の導入状況

設置場所	導入年度	最大出力（kW）	発電量（万kWh/年）	世帯換算（世帯相当）
藻岩浄水場内	1984年度	400	約300	約830
平岸配水池内	2022年度	670	約420	約1,100
豊平川水道水源水質保全バイパス内	**2026年度**	**770**	**約430**	**約1,200**
清田配水池内	2029年度予定	約300予定	約240予定	約660予定

【問い合わせ先】
（再生可能エネルギー導入拡大について）
水道局総務部企画課　大桶、尾崎
電話：211-7014
（水力発電所と豊平川水道水源水質保全事業について）
水道局給水部施設管理課　坂本、三浦
電話：211-7065